

令和6年度おすすめ絵本リスト45選

No.	絵本のタイトル	作者	出版社	ひとこと
1	なまえのないねこ	竹下文子/文 町田尚子/絵	小峰書店	名前のない猫は、ずっと名前が欲しいと思っていました。街の猫はみんな名前があるのに・・・ある日、少女に素敵な名前を付けてもらいました。街の猫たちの名前にも注目して欲しいです。
2	ふしぎなおおいふく	サトシン/作 ドーリー/絵	ポプラ社	お洒落大好きな女の子が洋服屋さんで青いワンピースを買ってもらいます。なんと、この洋服、ボタンを押すと魔法が使えます。新しい洋服って、いくつになってもテンション上がりますよね！
3	にんじんさんがあかいわけ	松谷みよ子/文 ひらやまえいそう/絵	童心社	畑で寝ている大根さんをごぼうさんと人参さんが、「おふろへいこうよ」と誘います。おふろからあがったごぼうさんはまだまっくろ。人参さんと大根さんはどうなったかな。
4	みかんくんがね・・・	とよたかすひこ/作・絵	童心社	箱の中で、誰にも食べてもらえないみかんくん。力を振り絞って「びよ〜ん」と箱から逃げ出します。犬と猫に案内されて最高の居場所を見つけ出すのです。お正月に読みたい1冊です。
5	せかいいち おいしいスープ	マーシャ・ブラウン/文・絵 こみや ゆう/訳	岩波書店	へとへとでとてもはらぺこな三人の兵隊。とおりがかった村で食べ物を分けてもらおうと村人に声をかけるが、断られてしまう。そこで「石のスープ」を作ると村人へ宣言して・・・
6	くまさんの おなか	長 新太/さく	復刊ドットコム	ぬいぐるみのくまさんが歩いていると、「くまさんの おなか、ふかふかして、きもちよさそうだねえ。」と言って、魚や蛙、猫に犬、豚、みんながお腹に入ります。くまさんのお腹はもういっぱい。
7	ぼくの おとうさんと おかあさん	みやにしたつや/作・絵	金の星社	おたまじゃくしのおとうさんとおかあさんは、かえる！ぼうふらのおとうさんとおかあさんは？成長すると名前が変わる生き物たちが続々登場するよ！
8	さかさことばで うんどうかい	西村敏雄/作	福音館書店	上から読んででも下から読んででも、同じさかさことばで出来ている絵本です。動物たちの楽しい運動会の様子も描かれています。
9	たしますよ	内田麟太郎/作 たごもり のりこ/絵	金の星社	「いか」に一文字たす何という言葉になるでしょう？ 答えは..「すいか」です。たった一文字たすだけで、全然違うものになりました。親子でことばあそびを楽しんでみてはいかがでしょう。
10	パンダのおさじと フライパンダ	柴田 ケイコ/作	ポプラ社	パンダの「おさじ」の呪文で、すべてパンダ料理にしてしまう不思議なフライパン「フライパンダ」。でも、フライパンダを使うには、一つだけ気を付けなければならないことがあるようで・・・
11	そそそでんしゃ	薫くみこ/作 かとうようこ/絵	ひさかたチャイルド	「ゆうやけひろば」駅は、綺麗な夕焼けが見える駅です。けれども、「ゆうやみひろば」になっちゃったから、さあ大変。電車に乗って冒険だ！！
12	まほうのカメラ	木曾秀夫/作・絵	フレーベル館	魔女さんが持っているまほうのカメラを向けると、あら不思議。黒猫さんが車になっちゃった！ページをめくるごとに楽しいしかけがいっぱいです。
13	じゃぐちをあげると	しんぐう すすむ/作	福音館書店	水道のじゃぐち。じゃぐちをあげると水が出てきます。では、コップに水をあててみると？スプーンをさかさにしたらどうでしょう？水の形の変化が楽しめます。
14	どうぶつたくはいびん	聞かせ屋。けいたろう/文 かさいまり/絵	アリス館	森の宅急便センターの配達員のくまたろうさん、くじろうさん、わしこさん。荷物を運んでいると、荷物の中から歌声が聞こえてきました。こっそり箱に入っていたのは？
15	あずきの あんちゃんずんちゃん きんちゃん	とみなが まい/文 植垣歩子/絵	福音館書店	お手玉の中からあずきの小さな三兄弟がこぼれ落ちました。三兄弟には、それぞれの願いごとがあります。さて、願い通りいくのかな？
16	なぞなぞのみせ	石津ちひろ/なぞなぞ なかざわくみこ/絵	偕成社	1から50のなぞなぞの答えを絵本の中から探していくよ！細かい絵の中から、きみはいくつみつけれられるかな？？
17	ねこのラーメン屋さん	KORIRI/作・絵	金の星社	ねこのマオさんが営む「ラーメンマオ」。こだわりのラーメンを作り、町で人気のお店。今日もてきぱきとラーメンを完成させ、お客さんへ出すも、なぜか誰も食べようとしません。いったいなぜ？
18	しりとりのだいすきなおうさま	中村翔子/作 はた こうしろう/絵	鈴木出版	しりとり大好きな王さまは、何でもしりとりと並んでいないと気がすみません。もちろん食事の時も同じです。そんな王さまに困った家来たちは1つ策を講じました。親子のしりとり遊びにもオススメです。
19	モチモチの木	斎藤隆介/作 滝平二郎/絵	岩崎書店	ちょっと臆病な豆太が優しいおじいさんを思って勇気を振るいたせます。とても美しい作品です。ロングセラーの絵本はやっぱりよいものです。
20	あるかしら書店	ヨシタケ シンスケ/著	ポプラ社	〇〇の本あるかしら？と店のおじさんにたずねると、たいてい「ありますよ」と返事のくる、どんな本でもありそうな書店。大人がよんでも楽しいですよ。
21	しろくまのパンツ	tupera tupera/作	ブロンズ新社	パンツを無くしてしまったしろくまさん。ねずみさんと一緒にパンツを探しに出発！しましまのパンツ、お菓子の柄のパンツ、いろいろなパンツが登場するも、どれも違うみたい！？しろくまのパンツは見つかるのでしょうか？
22	おどってる こまってる	高畠那生/作・絵	フレーベル館	朝起きたら気分がよくて片足あげておどってる。「わたし、おどってます」お隣さんもおどってる？と思ったら、「わたし、こまってます」。耳に水が入って取れないそう。似たようなポーズだけど、おどってる？こまってる？視点を変えて見てみましょう。

令和6年度おすすめ絵本リスト45選

No.	絵本のタイトル	作者	出版社	ひとこと
23	はらぺこサンタのクリスマス	はらぺこめがね/作	ほるぷ出版	クリスマスイブ。サンタはプレゼントを配るためにあわてて出発しました。すると、山や湖、目に見えるものがシュートレンなどおいしいそうな食べ物に見えてきて……。はらぺこサンタは無事に仕事を終えられるのでしょうか。
24	ねこのえきちょうさん たま	羽尻利門 / 作・絵	金の星社	世界初の猫の駅長が誕生した実話。三毛猫のたまは和歌山県にある鉄道・貴志川線の貴志川生まれ。駅の売店で飼われ、みんなの人気者。ある日、駅から猫小屋を引っ越ししなければならぬ事情が出てきてしまいました。飼主である売店のお姉さんは駅の社長へ猫小屋を置いてもらえるようお願いをします。
25	ニンジンジン	キューライス/作	白泉社	おなががすいている2ひきのうさがニンジンジンをねらっているよ。でもなかなかつかまえられる。ニンジンジンは、にげれるかな？リズムにのってよんでみてくださいね。
26	くるまの なかには？	石橋真樹子/作	福音館書店	町中を走る働く車は、とっても魅力的！町で見かける働く車たちは、どんなものをどのくらい乗せているのでしょうか？車に乗せているものをズラリと描き出し、働く人たちも紹介。いろいろな発見もあり、親子で楽しめる1冊です。
27	おうちをみせて	ももろ/作 今泉忠明/監修	白泉社	なほちゃんは「おやすみなさい」のあと、ツバメのあんないでいろんな生き物のおうちをたずねます。くふうがいっぱいのひみつきは、みんなすてき。あなたはどんなおうちにすみたい？
28	いなばのしろうさぎ	赤羽末吉/絵 舟崎克彦/文	あかね書房	息子が年中の時に、この神話シリーズを読み聞かせしていました。「いなばのしろうさぎ」は、動物が出てくるので神話入門にはおすすめです。
29	たいせつなたまご	キッチンミノル/著	白泉社	ニワトリが1日に産む卵の数は、たったの1コ。そんな「たいせつなたまご」が食卓に届くまでを、「ハコニワ・ファーム」の一日を通して知ることができます。
30	とんでやすんでかんがえて、...	五味太郎/作・絵	偕成社	小さなことりがとんでいます。ちょっととんで、ちょっとやすんで、木の実をたべたら、またちょっととんで。でも… ゆっくりで大丈夫！ちょっと心が軽くなった気がします。
31	だっこだっこらっこ	ねこしおり/文 植垣歩子/絵	アリス館	「ママ、だっこー」と呼んだ男の子。でも、やってきたのは……あれ？らっこ？「だっこだっこだっこ だこだこだこ……」と呼んだら次にやってきたのは！？「だっこ」というたびにやってくる生き物たちとの楽しいことはあそび絵本。
32	こどもになっちゃえ！	こどもの視点ラボ/作 石田 文子/文 香掛 光宏/絵	金の星社	毎日イライラおこりんぼのママ、お世話下手なわからずやのPAPA。こどもになっちゃえー！こどもの視点でみる世界はとっても大変！こどもの気持ちを知って、ニコニコ親子になろう。
33	おおきくなったリス	伊佐久美/作	講談社	ある朝、目がさめたらとても大きくなっていました。動けば、ズシン！ポリ！ポリ！パキ！パキ！で、山もひとつとび！すごい迫力で楽しい絵本です。
34	なんとニャンコうんこ4こ！	おおたにけんた/作	文響社	上手に話せないほど盛り上がる！それが早口ことば。言葉の意味はあまり分からなくても、音やリズムで楽しめます。お子様と、この本を膝に乗せて、いっぱい笑って欲しい1冊です。
35	かっぱまきください！！	まつなが もえ/作	小学館	お誕生日のお祝いに、回転寿司屋に出かけたかっぱの親子。おいしいかっぱまきにおかわりがとまりません。お腹いっぱいで大満足の先にはちょっぴり驚きの結末が待っています。
36	くらべるえほん たべもの	ちかつたけお/作・絵	Gakken	右と左に描かれたふたつの食べ物。似ているけど、よく見るとどこかちょっとずつ違う。答えはひとつではありません。絵本を楽しんだら、他に似ているものどうしを探してみたくなるかもしれませんね。
37	よくみると...	shimizu/作・絵	Gakken	おいしいそうなおムライス！でも、よくみると… 思っていたのとはちょっとちがうよ。かわい発見、意外な組み合わせもあって、みつけることが楽しくなる絵本です。「よくみるとお～～」と言いがらめくってみてね。更にまちがいさがしもあって、親子で楽しめますよ。 (他にも『もっと！』『さらに！』があります)
38	ぎゅうぎゅうかぞく	ねじめ正一/作 つちだのぶこ/絵	鈴木出版	としおくんちは、ぎゅうぎゅうかぞく。おじいちゃんにおばあちゃん、おとうさん、おかあさん、おじさん、おばさん、あかちゃんも。にぎやか家族で暖かいね。
39	ちゅうちゅうたこかいな	新井 洋行/作	講談社	ちゅうちゅうたこかいなって知ってますか？数を数えるお歌！呪文のように唱えると、タコ壺から「な」のつくものが出てくるよ。
40	おうさまのまえで みぎむけーみぎ！	柏原 佳世子/作	KADOKAWA	おうさまの前で集団行動を披露することになった家来たち。しかし、何度練習しても「右！」「左！」がそろいません。困ったリーダーは目印を示して練習することに。本番は成功するのでしょうか？
41	ショートケーキになにのせる？	おおのこうへい/作・絵	PHP研究所	ミニトマトのショートケーキ、あかおにのショートケーキ。もし、ショートケーキにのっているイチゴが全然違う赤いものだったらどうでしょう？
42	まっしろしろくま	柴田ケイコ/作・絵	PHP研究所	白い食べ物がたくさんでできますよ。くいしんぼうのしろくまくんが豆腐の中に入った。ユーモアたっぷりの楽しい絵本です。
43	22の色	とだこうしろ/作・絵	戸田デザイン研究室	ふかみどり、ねすみいろ、ってどんな色？日本に古くからある色を22選び、紹介した絵本です。色を覚え始めたお子さんにもおすすめです。
44	さくららら	升井純子/文 小寺卓矢/写真	アリス館	日本で最も遅く咲くと言われる北海道のチシマザクラ。4月の雪がこんもり積もっている頃から5月の花が開くまでを、桜が主人公（わたし）で語る写真絵本です。
45	どっち？	キボリノコンノ/作	講談社	木彫りアーティストによる木彫りの作品と食べ物と並べたクイズ絵本。例えば…3つのマカロンの中に、一つだけ木彫りの作品が混じっています。いったいどれでしょう？